雪国札幌を考える【雪】

【雪】キャラクター「ゆっぽろ」

実施期間
【２／５～２／１６】

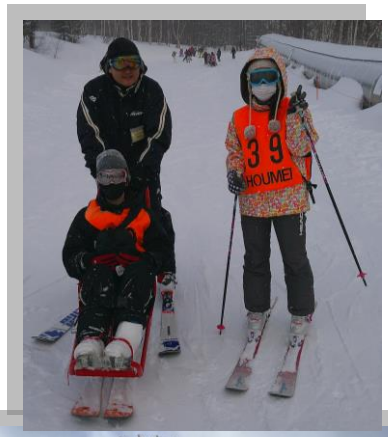
ゆっぽろシート

次年度の取組に向けて

「さっぽろっ子オリ・パラウイーク」における取組

ねらい

（1）授業の学習成果を広いゲレンデで発揮する。
（2）スキーを通じて冬場の野外活動に興味をもつ。
（3）施設の利用やマナーについて学ぶ。



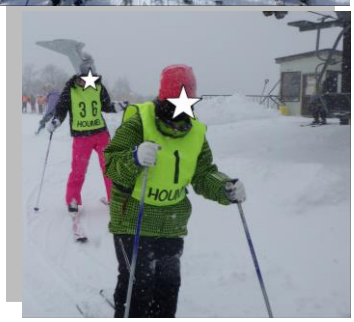
取組内容

「スキー遠足」

豊明高等支援学校では保健体育科の授業として「ゲレンデスキー」を取り入れていて、学校の築山で２～４回程度スキーの基礎技術を学習しています。これまでは２月の中旬にテイネスキー場にて「スキー学習」を行っていましたが、今年度より、生徒が主体的にコースや日程を設定する「スキー遠足」に変更し、行事として行いました。

成果

年明けの各学年数回のスキー授業（グランド築山）を経て、サッポロテイネスキー場にスキー遠足に行ってきました。当日は強風で滑走予定コースの変更を余儀なくされ、リフト待ちの長蛇の列に並びましたが、生徒たちは授業の成果を発揮し、楽しく安全に滑ることができました。



次年度の取組に向けて

雪がたくさん降り積もるこの季節に保健体育の授業であるスキーだけではなく、雪合戦や雪像、かまくらづくりなど雪や冬にちなんだ活動を行いました。より良く北海道の冬生活を送るために、これからもいろいろな活動を模索して行きます。